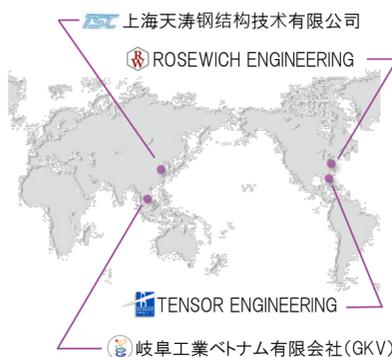


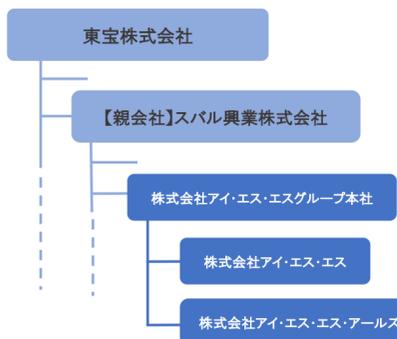
会社概要

株式会社アイ・エス・エス(略称:ISS)			
設立	1989年	資本金	1,000万円
売上高	25億1,399万円 (2023年1月期:グループ合計)	登録資格	建設コンサルタント 一級建築士事務所
代表者	代表取締役社長 丸山 明	社員数	196名(2023年4月1日現在:グループ合計)
Website	https://www.issinc.co.jp		
事業内容	橋梁設計事業(橋梁設計/架設・施工計画/海外橋梁/補修・補強設計/耐震補強/動的解析) 建築・構造事業(建築設計/耐震診断・改修/構造設計/積算) モバイル・インフラ事業(モバイル基地局設計/電気・情報通信設備設計) コンサルティング事業(インフラ及び建築物の長寿命化計画/PPP・PFI可能性調査/データマネジメント等) アーバンデザイン事業(ペDESTリアンデッキ設計/ランドスケープデザイン)		
有資格者	工学博士 2名 技術士 4名 一級建築士 7名 構造設計一級建築士 2名 設備設計一級建築士 1名	二級建築士 13名 コンクリート技士 1名 コンクリート診断士 2名 建築積算士 4名 一級土木施工管理技士 6名	
拠点	東京本社 東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル2F 広島支社 広島県広島市中区鉄砲町8-18 広島日生みどりビル7F 大阪支社 大阪府大阪市中央区伏見町4-4-10 新伏見町ビル3F 名古屋支店 愛知県名古屋市中区錦1-20-25 広小路YMDビル8F 福岡支店 福岡県福岡市博多区博多駅東1-13-9 いちご博多駅東ビル5F 仙台営業所 宮城県仙台市宮城野区小田原2-2-20 新潟営業所 新潟県新潟市北区下大谷378-6		
Florida Office	2060 South Patrick Drive, Indian Harbour Beach, FL 32937, USA		

グローバルパートナー



関連会社



ごあいさつ



アイ・エス・エスは、高度化、多様化する社会のニーズに対応しながら、数多くの橋梁や公共建築、携帯基地局等における新設設計、耐震補強設計、補修設計を通じて、少しでも社会に貢献すべく、活動を続けて参りました。

また、これからのインフラ施設維持管理のあり方を、アセットマネジメントを中心に企画・提案し、担い手不足や財源不足などの課題解決にも力を注いで参りました。我々はインフラ施設に対して、ハード面を対象とするエンジニアリングと、ソフト面を対象とするコンサルティングの技術を融合させた、ソリューションカンパニーとなることを目指し、社会インフラの価値向上に引き続き貢献して参ります。

株式会社アイ・エス・エスグループ本社
株式会社アイ・エス・エス 代表取締役社長 丸山 明



「ヒトを大切にしたい」アイ・エス・エスグループの創業者 中村裕司の言葉です。

アイ・エス・エス・アールズは、社員一人ひとりの様々な事情に合わせた勤務形態を整え、多様な働き方によりアイ・エス・エスグループ事業のサポートを行っています。ますます社員を取り巻く社会環境が複雑化しています。これからもアイ・エス・エスグループと共に社員一人ひとりが成長できる環境構築を長期的な視点で取り組んで参ります。どんな人生を送りたいのか、自分になにができるのか、「ヒト」を目的として一緒に問いを重ねながら、学び考えていきましょう。

株式会社アイ・エス・エス・アールズ 代表取締役社長 松崎 奈々恵

アイ・エス・エスの企業理念

ヒトを大切にしたいと願い、
三つの『態度』を大切にしています。

一つは、自分の人生を生きていく上で、人間として「かくあるべし」と願う態度です。何があっても、何が起きても、どんな目に出くわしても、全てを自責し、他責にしない。吸い込んだ息が「辛さ」であっても「悲しみ」であっても、吐く息は「感謝」であり「反省」でありたいと思います。

二つは、他者に対して私たちが示す態度です。他者とは、家族であり、仲間であり、知人・友人であり、私たちのお客様・取引先です。「今、相手は幸せか？満足してくれているか？心配事はないか？」相手の心情について思いを馳せたいと思います。

三つは、仕事に対する私たちの態度です。技術を根幹とします。知識不足や経験不足は許されるものではありません。専門的分野における学習への意欲、業務のために奉仕と献身の精神で励み勤める意欲、そして課題解決の過程で生じる障壁にも怯むことのない勇気と情熱を基底にしたいと思います。



アイ・エス・エスの社会貢献(CSR)活動

インフラメンテナンスの重要性を分かり易く地域住民に伝えていく活動を行っています。

クリーンプロジェクト



地域の身近な橋の清掃を地域の住民や企業の人たちと一緒にを行っています。

ハシ・メンテナンス



地域の大学生にインフラメンテナンスに関する講座を開いたり、橋の点検・清掃と一緒にを行っています。

自由研究講座～橋とメンテナンス～



橋のペーパークラフトを作成する講座を通じて小・中学生が楽しみながらインフラメンテナンスを学べる機会を企画・開催しています。

地域の道をコンクリート舗装



地域住民、学生、役場の人たちと一緒に、地方の生活道路を整備するため、人力でコンクリート舗装を施すプロジェクトに参画しています。

社員紹介

アイ・エス・エスでは私たちが働いています



成長しやすい環境だから仕事一つひとつに丁寧に取り組める

東京橋梁設計部 入社2年目

私がアイ・エス・エスに入社を決めた一番の理由は、橋梁初心者でも活躍している方が多かったからです。私は農学部出身ですが、就職先は大学の専攻にこだわらず、新しいスキルが身に付けられ、打ち込めるようなところが良いと考えていました。土木系の企業は工学部出身や男性が多く、ハードルが高いと感じていましたが、ISSIは文系出身の方や女性も多く、**安心して自分のペースでスキルを身につけることができます**と感じました。入社時には橋梁の知識が全く無く、大変なことも多くありましたが、新しい知識が日々増えていくことに充実感を味わうことができます。入社してよかったと感じる点は、**成長しやすい環境である**という点です。私の状況を気にかけてくださる方が沢山います。私にどのように成長して欲しいかというビジョンに沿って仕事を与えられ、1つひとつの案件に真摯に取り組むことが成長の糧となっています。

試行錯誤をしながら図面と向き合う環境でこそ、挑戦する意義がある

東京保全技術部 入社1年目

私は高校卒業後、就職し、4年間鹿児島で橋梁の点検や補修設計の業務に携わった際に、仕事のやりがいや図面を描く楽しさを知りました。その後鹿児島から上京し、アイ・エス・エスに入社しました。アイ・エス・エスに入社して驚いたことは、**社内がとても綺麗に整理されており、仕事しやすい環境が整っている**ことです。業務の資料や図面は紙で管理することは少なく、ほとんどがデータで管理されているため、過去の案件の情報やマニュアル等をすぐに探すことができます。現在私は、橋梁の耐震補強のための図面を描いています。補強は、既設の構造物がどのような形をしているか、補強部材をどのようにして取り付けるのかなど、条件に合うように試行錯誤しながら図面を描くため、**とても挑戦する意義・価値がある**と感じています。



学生時代に自分がしたかった仕事そのものができる

広島保全技術部 入社3年目

私は大学で建築について学んでいました。課題の中で条件や基準を満たす建築物を試行錯誤しながら図面を描く楽しさを知り、卒業後は図面を描く仕事に就きたいと思うようになりました。アイ・エス・エスの会社説明会に参加し、会社訪問をした時の印象として、女性や若い人が多く活躍されていると感じました。また、橋の老朽化の現状を知り、インフラ整備の需要が高まる今、**土木業界の仕事は長く続けられると感じ入社を決めました**。今は、保全技術部に所属し、橋を長く使い続けていくために、補修・補強の図面を描いています。橋梁の種類も様々で、補修・補強のやり方も多種多様です。それぞれの条件に沿って試行錯誤しながら図面を描くのは、**学生時代に自分がしたかった仕事そのもの**ですし、自分が携わった橋が実際に利用され、そこに暮らす人々や地域全体を支えていると思うと、とてもやりがいを感じます。

年齢に関係なく様々なことを任せられる

名古屋積算部 入社4年目

私は高校で建築学科に所属しており、受講科目の中では建築積算が1番得意で、高校2年生の時に建築積算のテストで100点を取ったことで、積算に興味を持ちました。そして、3年生の時にご縁があって担任の先生にアイ・エス・エスを紹介して頂きました。これが私の入社したきっかけです。18歳でアイ・エス・エスに入社したため、右も左も分からない状態でしたが、Excelの使い方やメール作成など、**基本的なことから丁寧に優しく教えてもらった**ことを覚えています。入社4年目の現在の私の仕事は、主に建築物意匠設計の数量積算です。設計者から受領した図面を元に建築物の仕上げ材の数量を算出しています。また、積算業務の他にも採用活動や小口管理まで任せて頂いています。**年齢に関係なく、様々なことを任せられる**環境がアイ・エス・エスの強みだと私は考えます。また、完全週休2日制でしっかりと休みも取れるので、趣味の釣りも両立出来ています。



事業紹介

橋梁設計と建築設計ならびにインフラマネジメントを統合し、技術を融合しています

橋梁設計のプロ集団

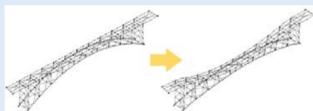
橋梁設計事業

アイ・エス・エスは、鋼製橋梁の設計において6,000橋以上の実績を持つ**橋梁設計専門サービス業界のリーディングカンパニー**です。当社は創業以来、国内外で数多くの優れた鋼製橋梁設計プロジェクトに携わってまいりました。**当社の強みは、長年にわたり蓄積した経験と専門知識を活かした確かな設計サービスにあります**。6,000橋という豊富な実績は、信頼と品質への絶え間ない取り組みの証しであり、多くのお客様に選ばれている理由の一つです。当社の設計チームは、最先端の技術を駆使し、お客様のニーズに最適なソリューションを提供します。3D設計やBIM/CIMなどを活用しながら、複雑な構造物の部材を決定し、かつ製作および架設可能なディテールを提供します。

さらに当社は、近年社会的問題となっている橋梁をはじめとした土木構造物の老朽化に対応する補修、あるいは発生リスクが高まっている地震に対応する補強などの保全設計に力を入れています。保全設計では、既存橋梁の設計思想を読み解き、損傷程度などの現場状況を把握、最適な処置方法を提案します。また地震に対しての動的解析を行い、必要な補強設計を行います。当社は、橋梁設計のプロ集団として、技術の進化に常に対応し、さらなる挑戦を続けながら、鋼製橋梁の未来を創造していきます。



3Dモデルの活用



上路アーチの構造解析イメージ

新たな領域に挑戦し続ける

コンサルティング事業

コンサルティング事業部では、橋梁や建物などのインフラ施設を対象として、**維持管理・運営や整備・更新の計画立案などに関わる仕事を幅広く行っています**。特に、公共インフラのアセットマネジメントの領域では、官民連携や市民参画などの革新的な取り組みの実現に向けて、大小様々なプロジェクトに携わってきました。また当社では20年以上の、インフラに関わる課題解決のための活動を通じて、**産官学に渡る広いネットワークを有しています**。

当社のコンサルティング・チームで実施するインフラ施設の計画立案に関わる業務の内容は、基礎的な調査から、計画の企画構想、技術的側面の検討、関連データの整理・分析、戦略検討、報告書等の文書作成、プレゼンテーションの実施、会議の運営など、多岐に渡ります。また海外に関わる業務としては、アメリカを始め、海外の企業等とのネットワークを有し、日本の民間企業に対して海外調査の支援も行っています。当社では、着実な工程と品質の管理を通して、チームで課題を共有し、お客様に満足いただける成果を実現しています。



市町村の橋梁維持管理に関する検討会議



道路インフラの維持管理に関する効率化の検討



ペDESTリアンデッキCGアニメーション



公開空地ランドスケープデザイン

建物のライフサイクルを網羅する幅広い技術力

建築構造事業

建築構造事業部は、建築物におけるトータルソリューションを提供する専門部署で、建物の計画から設計、そして維持管理に至るまで、**建物のライフサイクルを網羅する幅広い技術力が特長です**。

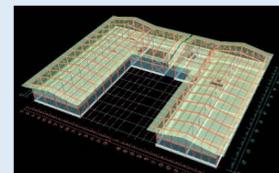
設計の対象は多岐にわたり、庁舎や学校などの公共建築から事務所や住宅といった一般建築のほか、鉄塔やエネルギー関連施設、プラント施設など、幅広い領域において豊富な設計経験を持つことが強みです。また、**事業部内には意匠・構造・設備・積算など各分野に特化したエンジニアが在籍**し、案件毎に最適なチームを編成して、高品質な設計サービスを提供しています。

近年は、維持管理分野のニーズの高まりに合わせて、庁舎や公営住宅などを対象としたリノベーション事業や老朽化した施設の調査・診断結果から最適な補修提案を行う長寿命化事業にも積極的に取り組んでいます。

建築構造事業部は、幅広い対応力と技術力を武器に、お客様のニーズに合わせた優れたソリューションを提供し続けると共に、建築と構造物の未来に貢献し、より良い社会の実現に向けて努力しています。



建築計画の完成予想パース



構造計算の3Dモデル

業界トップシェアの実績

モバイルインフラ事業

「携帯基地局」をご存じでしょうか？携帯電話は今や生活には欠かせない重要なアイテムですが、携帯電話と電話網を中継する大切な役割を担っているのが「携帯基地局」です。

モバイル・インフラ事業部ではこの携帯基地局の設計、強度検討業務を中心にを行っています。当社では20年以上、**業界大手キャリアの携帯基地局設計業務**を行っており、**業界ではトップシェアを誇っている**と自負しています。現在は、基地局業務で培った知識や経験をもとに、電気設備関係の強度検討業務やEV設備の図面作成など幅広い業務に携わっています。

新たな技術にも積極的に挑戦しており3Dスキャナーを使用した現地調査、BIM/CIMや3DCADを使用した設計にも取り組んでいます。また、若手メンバーが多く在籍しており、若くして責任のある仕事に取り組みやすい環境があります。事業部内で切磋琢磨しながら新しいことにチャレンジし続ける組織です。



渋谷交差点に向けた5Gアンテナ



建物屋上への計画・設計



電波トラフィック解消に向けた整備

お互いのwallを取り払い、互いにbridgeを架け渡す

委員会活動

会社をみんなで支えています

拠点や部署の垣根を越えて全社横断的な委員会を組成し、会社の未来を変革しています。

DX推進委員会	QA/QC委員会	サイバー片付け委員会	フィジカル片付け委員会	健康増進取組実施委員会
業務プロセスの変革による生産性向上を図り、業界最先端の技術で、新たな価値を創造する	お客様から成果品の品質・サービスに対する評価をいただき、対策・改善案を話し合い、品質向上に向けて意識改革を行う	クラウドサーバーのデータ管理規定に沿って運用されているかパロールし、クラウドサーバーにおけるデータ管理を行う	合理性の高いオフィス空間、清潔感のある職場環境を目指し、片付けパロールやレイアウト変更等を行う	社員が健康的な日常生活を送れるよう、何ができるか考え、取組み、実行していく
採用プロジェクト委員会	海外調達調整委員会	インフラメンテさら価値委員会	社内教育企画実行委員会	システム管理委員会
会社・人事について理解を深め、自らが採用について考え、学校訪問やインターンシップを実施し、採用活動を行う	海外協力会社との連携を強化し、業務依頼の際に生じる課題を改善・解決する	今まで世間一般で認識されていないインフラやインフラメンテナンスのあたらしい価値(さらなる価値)を見出し、実践する	社内教育と新人教育において、新しいツールを用いた教育の仕組みを企画して、実行する	PC機器の管理、ソフトのライセンス管理、新しいツールの導入 等を行い、社員の作業効率をサポートする

働き方紹介

多様な働き方で活躍・成長できます



男性の育児休業取得率64%

取得率は2019年～2022年の4か年実績

妻が2人目を授かった際に2週間の育児休業を取得しました。1人目の時は別の会社に勤務しており、諸事情から育児休業取得をあきらめてしまいましたが、アイ・エス・エスでは会社全体で男性の育児休業取得に理解があり、**妻が出産後の体調が最も大変な時期にサポートに徹する時間をつくることができました**。また妻の切迫早産による入院に伴い、時短勤務も利用しました。上の子が未だ小さく、保育所の送迎や夕食の準備等をしなければならなかったので本当に助かりました。一従業員としてだけでなく**父親としての役割も尊重してくれること**に感謝しており、安心して業務に取り組むことができます。

時短正社員としての活躍

短時間正社員11名(2023年4月時点)

入社してから2人の子供を授かり、それぞれ産前・産後休暇、育児休業を取得しました。1人目の復帰後は、6時間(9:30-16:30)の時短勤務をし、育児と仕事の両立に慣れた頃からは8時間(8:30-17:30)のフルタイムで勤務しています。主にテレワークでの勤務で、週に1回は出社し、みなさんとコミュニケーションをとっています。

まだ子供が小さく急に休んだりすることもあります。また、**チームのサポートにより、無理なく働いています**。アイ・エス・エスは**子育て中のパパ、ママにとって、とても働きやすい会社**です。最近、パパの育児休業取得者も増えています。ぜひ一緒に働いてみませんか？

様々な文化の違いを尊重する風土

外国籍社員8名(2023年4月時点)

出身であるミャンマーの大学で建築分野を勉強し、将来は大きな建物を作りたいと思っていました。日本で就職活動中にさまざまな会社を探中でアイ・エス・エスを知り、事業内容に面白さを感じたため、入社しました。橋梁の知識が全くありませんでしたが、上司や先輩に教えてもらいながら、鋼構の技術に携わることができています。現在は、橋梁の2D図面から3Dモデルの作成など、仕事の幅が広がっています。

外国人として文化や考え方の違いに周りの方の理解があり、色々なサポートをして頂き、業務を円滑に進めることができます。

シニアが活躍し続ける環境

シニア社員10名(65歳以上・2023年4月時点)

定年後の再雇用(65歳まで)を終了しましたが、アイ・エス・エスでは引き続き仕事を続けることができる環境があり、**様々な年代の社員が活躍しています**。高齢者雇用の他にもテレワーク勤務、時短勤務など社員ひとりひとりに寄り添った働き方が可能です。

現在は、若手への技術指導や業務サポートを担当しています。また業務だけでなく、他の拠点のメンバーとともに、健康増進取組実施委員会の活動にも取り組んでいます。**自分の子供よりも若い人が多いですが楽しく仕事できています**。

